

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2011.11

219

大成功!!

昨年の10月に『焼結キャリアプロジェクト』を立ち上げ、工場技術の佐藤さん、第6製造Gの鈴木責任者さん、刃具改善係の高部さんを中心としてプロジェクトのメンバーが「焼結キャリア加工で日本一」を目指すとプロジェクトがスタートいたしました。

この日本一の目標は各最終ユーザー様の要求レベルを調査し、その中で一番厳しい要求値を目標といたしました。もちろんお客様希望ですので、達成している他社はいない目標でした。

その目標は

- 孔明不良 150個/M 20個/M
- 刃具費 50%低減

● 孔位置度 0.070 0.030

以上の目標を掲げスタートいたしました。

初めのうちは、「こんな目標できるわけがない」「どうやってやるの?」「誰がやるの?」と色々マイナスイメージが出る中、いやいやスタートいたしました。

目標設定の段階から、アローフィールドの矢野千寿先生のアドバイスを受けながら

「あなたたちイナテックで日本一、世界一を達成してみたらどうですか・・・」など励ましのお言葉や、「何を考えてんの。男だつたらやってみなさい!!」と厳しい励ましのお言葉をいただき皆で頑張りました。

後半から皆が目覚め出しました。徐々に元気が出てまいりました。そして、2011年7月の最終の発表会では見事なプロジェクト研究の成果を出していただきました。その結果はなんと、

- 孔径不良 150個/M 20個/M (6ヶ月間・180日) 未だに「ゼロ」なんです。
 - 刃具費 50%低減 60%低減することができました
 - 孔位置度 0.070 0.030 レベル達成
- しかもその刃具形状は『実用新案特許』に

申請可能なものを発案していただけたわけです。

佐藤さん、鈴木さん、高部さんありがとうございます。

この成功体験を他社製品に水平展開すること。また、営業がこの実績を武器に積極提案型、戦略的営業として活用してまいります。次のプロジェクトを皆で検討し、イナテックの商品戦略・営業戦略に結び付けますので皆さん協力してください。宜しく願っています。

“イナテック平湖” 発進

“イナテック平湖”は中文名ですと『稲垣 汽车配件(平湖) 有限公司』となり英文は『INATEC Pinghu CO., LTD.』となります。その「イナテック平湖」の鋳入式(日本では地鎮祭 or 竣工式など)を無事完了する事ができました。

これもイナテック本社の皆さんをはじめ、中国プロジェクトの皆さん、パートナーである岡谷鋼機様のお陰と感謝いたしております。

この「鋳入式」は中国式で行いましたが、

開催日、開始時間等中国の方々の習慣で“8”のつくものでした。

つまり9月28日朝9時58分開始とこだわってみました。

また、そのような日柄上、平湖市内では25件もの“式”が開催されていたようで市政府の方々は大変お忙しい一日でした。

そしてその中でも、イナテック平湖は浙江省平湖市の実質Topの石副市长様にも出席していただき、スピーチをいただきました。総出席者は80名を超えるお客様で大変元気の出る式典でございました。

平湖市は人口80万人の中堅都市で、日本企業を積極的に理解し、お世話をしていたける街です。

そして地元の方々も日系企業に入社し、きれいな工場でしっかりと働きたいという希望があるようです。そんなステータスな“イナテック平湖”になるよう新家昌美総経理を中心として頑張りますので宜しく願います。

蛇足ですが当日25社中一番初めに記事として又、TV放送にもイナテックの鑑入式をニュースとして取り上げてもらいました。身

の引き締まる思いです。頑張ります。

皆さんに感謝いたします。

ありがとうございます。

あの『レクサスLFA』がイナテックに納車

2011年11月1日にレクサス・ブランドの最高峰に位置づけられる“LFA”が納車されました。(この記事を書いているのが2011年10月13日)

我がイナテックがこのLFA製造に参加できているのはこの上ない喜びでイナテック社員の方々の日頃の努力の賜物と感謝申

し上げます。

又、特に実際にLFAのトランスミッションケースの鑄造に携わっていただいているイナテック和泉工場の皆さんには重ねてお礼申し上げます。

また、和泉工場の皆さんの対応の早さややり抜く“力”はトヨタ自動車様やAIA様からも高く評価されており、イナテックブランド向上にも貢献していただいております。ありがとうございます。

この『レクサスLFA』は「ドイツにあるスポーツカー開発の聖地・ニールンブルクリンクで鍛えられ、レクサスLFAにライバルは存在しない。」と言われております。